

教科 科目名	数学科	学年・科目群	1学年・必修	中学数学での学びを生かして、場合の数と確率、図形の性質について学んでいきます。数学Aの学習をとおして、【継続して挑戦する力】および【探究する力】の育成を目標とします。
	数学A	単位数(年間授業時数)	2単位(70時間)	

学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～			数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
三つの柱	(1)	知識及び技能	図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、対象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
	(2)	思考力・判断力・表現力等	図形の構成要素間関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。
	(3)	学びに向かう力、人間性等	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
教科 教科書 教材	【教科書】数研出版「新編 数学A」 【副教材等】数研出版「3TRIAL 数学 I + A」		
ポイント	(1)単元テストの結果による習熟度別少人数授業を実施します。 (2)授業用ノートと課題用ノートを用意してください。課題用ノートは単元テストごとに問題集を解いて提出します。 (3)週末課題と週明け小テストを実施します。授業の進度が速いので、復習に活用しましょう。		
学習評価	評価の観点		
	a	知識・技能	・図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・数学と人間の活動の関係について認識を深めている。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。
	b	思考・判断・表現	・図形の構成要素間関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を身に付けている。
	c	主体的に取り組む態度	・数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとし、たりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。

学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで..	こんな力が身に付きます	評価の方法	時数
前期	4	第1章 場合の数と確率	1 集合の要素の個数 2 場合の数	集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解できるようになる。	継続して挑戦する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	4
	5	第1章 場合の数と確率	2 場合の数 3 順列	場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようになる。	継続して挑戦する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	6
	6	第1章 場合の数と確率	4 組合せ 5 事象と確率	確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	8
	7	第1章 場合の数と確率	6 確率の基本的性質	集合の性質を用いて、確率の性質を一般的に考察することができるようになる。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	5
	8	第1章 場合の数と確率	7 独立な試行と確率	独立な試行の確率を、公式を用いて求めることができるようになる。また、既習の確率の知識を利用して、反復試行の確率について考察することができるようになる。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	4
	9	第1章 場合の数と確率	8 条件付き確率 9 期待値	既習の確率と条件付き確率の違いについて、図や表などを用いて考察することができるようになる。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	8
後期	10	第2章 図形の性質	1 三角形の辺の比 2 三角形の外心・内心・重心	平面図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようになる。	継続して挑戦する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	7
	11	第2章 図形の性質	2 三角形の外心・内心・重心 3 チェバの定理、メネラウスの定理	三角形の外心、内心、重心の定義、性質を理解できるようになる。また、チェバの定理、メネラウスの定理に興味を示し、積極的に考察しようとする。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	7
	12	第2章 図形の性質	4 円に内接する四角形	円に内接する四角形の性質について、論理的に考察することができる。	継続して挑戦する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	5
	1	第2章 図形の性質	5 円と直線	円の接線の性質を利用して、線分の長さを求めることができるようになる。	継続して挑戦する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	5
	2	第2章 図形の性質	6 2つの円 7 作図	共通接線の定義を理解し、その長さの求め方がわかる。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	6
	3	第2章 図形の性質	8 直線と平面 9 空間図形と多面体	空間図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようになる。	継続して挑戦する力・探究する力	知 小テスト・単元テスト 思 単元テスト・レポート 態 レポート・提出課題	5
							70
教科横断	単元	場合の数と確率	どの遺伝子をもろうかによって血液型の確率はどのように変わるのか、検証、考察を行う。				
	関連	生物基礎					